

淀川水系木津川【上流】・服部川・柘植川・
名張川・宇陀川洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

縮尺 1 : 20,000

平成 29 年 6 月
(令和元年 10 月修正)

国土交通省 近畿地方整備局

淀川水系木津川【上流】・服部川・柘植川・名張川・宇陀川洪水浸水想定区域図
(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

1 説明文

- (1) この図は、淀川水系木津川【上流】・服部川・柘植川・名張川・宇陀川の洪水予報区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の木津川【上流】・服部川・柘植川・名張川・宇陀川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により木津川【上流】・服部川・柘植川・名張川・宇陀川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所
- (2) 公表年月日 平成 29 年 6 月 14 日 (服部川・柘植川・宇陀川)
令和元年 10 月 25 日 (木津川【上流】・名張川)
- (3) 対象となる洪水予報河川
 - ・淀川水系木津川【上流】(実施区間)
 - 左岸：三重県伊賀市大内字川原 2686 番の 1 地先から京都府相楽郡笠置町笠置字野田坂 1 まで
 - 右岸：三重県伊賀市守田町荒内大内橋地先から京都府相楽郡笠置町大字切山小字宮毛田 3 まで
 - ・淀川水系服部川(実施区間)
 - 左岸：三重県伊賀市服部町字向中川原 2145 番の 1 地先から木津川への合流点まで
 - 右岸：三重県伊賀市服部町字上川原 1354 番の 1 地先から木津川への合流点まで

・淀川水系柘植川（実施区間）

左岸：三重県伊賀市山神字竹ノ下 272 番地先から服部川への合流点まで

右岸：三重県伊賀市山神字谷尻 404 番地先から服部川への合流点まで

・淀川水系名張川（実施区間）

左岸：三重県名張市大字下比奈知松尾 411 番地地先から奈良県山辺郡山添村吉田
1133 番の 2 地先まで

右岸：三重県名張市大字下比奈知下垣内 1186 番地地先から三重県伊賀市大滝 970
番地地先まで

・淀川水系宇陀川（実施区間）

左岸：奈良県宇陀市室生区大野 1469 番地地先から名張川への合流点まで

右岸：奈良県宇陀市室生区大野 3846 番地地先から名張川への合流点まで

（4）算出の前提となる降雨

・木津川【上流】（島ヶ原より下流）：加茂地点上流域の 12 時間総雨量 358 mm

・木津川【上流】（島ヶ原より上流）：島ヶ原地点上流域の 9 時間総雨量 360 mm

・服部川：島ヶ原地点上流域の 9 時間総雨量 360 mm

・柘植川：島ヶ原地点上流域の 9 時間総雨量 360 mm

・名張川：家野地点上流域の 9 時間総雨量 380 mm

・宇陀川：家野地点上流域の 9 時間総雨量 380 mm

（5）関係市町村

笠置町、南山城村、山添村、宇陀市、伊賀市、名張市